

# 不登校とひきこもるキモチ

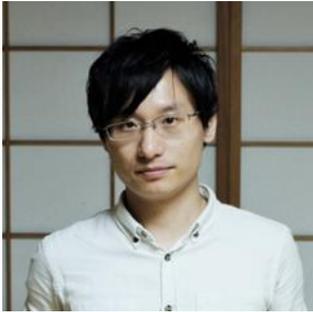
不登校・ひきこもりの経験者、親、先生、  
カウンセラーが本音で今後について語り合います。

日時: 令和2年1月25日(土)  
13:00 ~ 15:00 (12:30受付開始)



## 岡崎 勝 (おかざき まさる)

小学校教員として40年以上のキャリアを持ち、雑誌「お・は」(ジャパンマニシスト社刊)の編集長も務める。社団法人「アーレの樹」理事、産業社会批判社自由すぽーつ研究所主宰。子どもや学校教育に関する著書多数。



## 石崎 森人 (いしざき もりと)

1983年生まれ。幼い時から生きづらさを抱え、24歳から2年半ほどひきこもる。ひきこもりから脱した経緯や試行錯誤を『不登校新聞』で「ひきこもるキモチ」として連載。現在は起業した会社で、社内情報システム、マーケティングの傍ら、ひきこもり当事者/経験者発信メディア「ひきポス」の編集長などの活動をしている。

## 司会: 掛井 一徳 (かけい かずのり)

山梨県の精神科病院での6年間の勤務を経て、かけい臨床心理相談室を開設。山梨県や静岡市、名古屋市のスクールカウンセラーとしても活動。2018年4月から本学特任講師として勤務。臨床心理士。



料金: 無料  
対象: 市民一般、心理臨床専門家、支援関係者  
定員: 150名  
場所: 名城公園キャンパス (CASTLE HALL 明倫)  
申込: メール (QRコード) または電話、FAX  
(氏名・連絡先・職種を記載)

締切: 令和2年1月20日(月)  
※人数に余裕があれば、当日参加も可能。

ご不明な点は電話でお問合せ下さい。  
\*個人情報につきましては、取り扱いを厳重に行い、許可なく第三者に開示することはいたしません。

